



2020年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年3月13日

上場会社名 株式会社ファーストロジック

上場取引所 東

コード番号 6037 URL <https://www.firstlogic.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂口 直大

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部経理財務グループリーダー (氏名) 渡邊 賢太郎

TEL 03-6833-4576

四半期報告書提出予定日 2020年3月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年7月期第2四半期の業績(2019年8月1日～2020年1月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年7月期第2四半期	854	0.7	451	△0.9	451	△1.0	295	△0.0
2019年7月期第2四半期	848	△9.3	455	118.1	455	118.2	295	95.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年7月期第2四半期	25.66	—
2019年7月期第2四半期	25.12	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年7月期第2四半期	3,677	3,438	93.5	300.09
2019年7月期	3,594	3,243	90.2	279.09

(参考) 自己資本 2020年7月期第2四半期 3,438百万円 2019年7月期 3,243百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年7月期	—	0.00	—	0.00	—
2020年7月期	—	0.00	—	—	—
2020年7月期(予想)	—	—	—	0.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年7月期の業績予想(2019年8月1日～2020年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,743	2.1	806	△6.9	806	△6.9	527	△6.7	45.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年7月期2Q	11,844,400 株	2019年7月期	11,844,400 株
2020年7月期2Q	386,136 株	2019年7月期	222,068 株
2020年7月期2Q	11,523,226 株	2019年7月期2Q	11,771,190 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「(4)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況	2
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7
3. その他	7
継続企業の前提に関する重要事象等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用環境は引き続き堅調に推移したものの、設備投資や輸出が弱含み企業業績に減速傾向が出てきました。また消費税率の引き上げや新型コロナウイルスの影響により、先行きは依然不透明な状態にあります。

このような環境の下、当社は「公正な不動産投資市場の構築」をビジョンとして、不動産投資ポータルサイト「楽待」を運営してまいりました。

「楽待」では、「楽待新聞」やメールマガジンを通じて不動産投資家への有益なコンテンツの提供を充実させ会員数の増加を図るとともに、各サービスにおけるキャンペーン実施などの拡販施策により不動産会社への営業強化を行ってまいりました。特に「楽待新聞」において不動産投資に関する質の高い記事及び動画を継続して発信していくことや、「不動産投資の楽待公式アプリ」の質を高めていくことで「楽待」の利用価値を向上させていると考えております。

これらの結果、当第2四半期累計期間の営業収益は、854,795千円（前年同期比0.7%増）となり、営業利益は451,519千円（前年同期比0.9%減）、経常利益は451,319千円（前年同期比1.0%減）、四半期純利益は295,633千円（前年同期比0.0%減）となっております。また、第2四半期のページビュー（PV）数は25,060千PV（前年同期比17.0%増）、「楽待」ウェブサイト会員数は189千人（前年同期比32.6%増）、物件掲載数は55千件（前年同期比8.2%減）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産は3,677,872千円となり、前事業年度末と比較して83,215千円の増加となりました。その主な原因は、以下のとおりであります。

(流動資産)

当第2四半期会計期間末の流動資産は3,335,759千円となり、前事業年度末と比較して85,510千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が33,047千円減少、その他が125,754千円増加したこと等によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期会計期間末の固定資産は342,113千円となり、前事業年度末と比較して2,295千円の減少となりました。これは主に繰延税金資産が5,922千円減少したこと等によるものであります。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末の流動負債は239,316千円となり、前事業年度と比較して111,636千円の減少となりました。これは主に、未払法人税等が75,132千円減少及び未払金が40,190千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産は3,438,556千円となり、前事業年度末と比較して194,852千円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が295,633千円増加及び自己株式が98,059千円増加したこと等によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末と比較して33,047千円減少し、2,892,870千円となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において、営業活動により獲得した資金は、87,895千円となりました。これは主に税引前四半期純利益453,319千円を計上した一方で、その他の増減額124,368千円及び法人税等の支払額224,896千円が生じたこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において、投資活動により使用した資金は、8,559千円となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出5,298千円が生じたことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において、財務活動により使用した資金は、112,383千円となりました。これは自己株式の取得による支出112,383千円が生じたことによるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年7月期の業績予想につきましては、2019年9月13日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年7月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,925,918	2,892,870
売掛金	285,265	279,116
前払費用	20,012	18,686
その他	22,514	148,269
貸倒引当金	△3,461	△3,183
流動資産合計	3,250,248	3,335,759
固定資産		
有形固定資産	96,164	94,580
無形固定資産	25,253	31,242
投資その他の資産		
敷金	190,925	190,145
破産更生債権等	753	948
繰延税金資産	32,066	26,144
貸倒引当金	△753	△948
投資その他の資産合計	222,991	216,289
固定資産合計	344,408	342,113
資産合計	3,594,657	3,677,872
負債の部		
流動負債		
未払金	70,442	30,252
未払費用	2,611	2,506
未払法人税等	224,804	149,672
未払消費税等	22,869	26,584
預り金	14,325	13,800
賞与引当金	15,900	16,500
流動負債合計	350,953	239,316
負債合計	350,953	239,316
純資産の部		
株主資本		
資本金	87,357	87,357
資本剰余金	970,147	967,426
利益剰余金	2,372,690	2,668,323
自己株式	△186,490	△284,550
株主資本合計	3,243,704	3,438,556
純資産合計	3,243,704	3,438,556
負債純資産合計	3,594,657	3,677,872

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年8月1日 至 2019年1月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年8月1日 至 2020年1月31日)
営業収益	848,952	854,795
営業費用	393,323	403,275
営業利益	455,628	451,519
営業外収益		
受取利息	10	14
雑収入	269	348
営業外収益合計	279	362
営業外費用		
支払手数料	—	561
営業外費用合計	—	561
経常利益	455,908	451,319
特別損失		
固定資産除却損	2,586	—
特別損失合計	2,586	—
税引前四半期純利益	453,321	451,319
法人税、住民税及び事業税	167,076	149,764
法人税等調整額	△9,474	5,922
法人税等合計	157,602	155,686
四半期純利益	295,719	295,633

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年8月1日 至 2019年1月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年8月1日 至 2020年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	453,321	451,319
減価償却費	7,760	8,653
株式報酬費用	1,032	11,601
固定資産除却損	2,586	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,841	△83
賞与引当金の増減額(△は減少)	△600	600
受取利息及び受取配当金	△10	△14
売上債権の増減額(△は増加)	33,534	6,148
たな卸資産の増減額(△は増加)	56	—
未払金の増減額(△は減少)	△5,718	△44,690
未払費用の増減額(△は減少)	848	△104
前受金の増減額(△は減少)	4,784	—
未払消費税等の増減額(△は減少)	12,597	3,715
長期末払金の増減額(△は減少)	△23,382	—
その他	△561	△124,368
小計	483,408	312,778
利息及び配当金の受取額	10	14
法人税等の支払額	△30,716	△224,896
営業活動によるキャッシュ・フロー	452,702	87,895
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△110	△3,261
無形固定資産の取得による支出	△19,112	△5,298
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,222	△8,559
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△88	△112,383
財務活動によるキャッシュ・フロー	△88	△112,383
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	433,391	△33,047
現金及び現金同等物の期首残高	2,268,182	2,925,918
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,701,573	2,892,870

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第2四半期累計期間において以下のとおり、自己株式の取得と処分を行いました。

(取得)

- ・2019年6月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式を21,400株(12,383千円)取得しました。
- ・2019年9月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式を160,300株(99,999千円)取得しました。

(処分)

- ・2019年9月13日開催の取締役会決議に基づき、当社の従業員に対する株式報酬として自己株式を17,632株(14,323千円)処分しました。

これらの結果、当第2四半期累計期間において自己株式が98,059千円増加し、当第2四半期会計期間末において自己株式が284,550千円となっております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期累計期間(自 2018年8月1日 至 2019年1月31日)

当社は、不動産投資ポータルサイト事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第2四半期累計期間(自 2019年8月1日 至 2020年1月31日)

当社は、不動産投資ポータルサイト事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。